

外 国 語 学 部

嵐 洋子

『言葉のセンス』. 英語で日本語を考える. 片岡義男著. ちくま文庫. 2024年. 181-187.

講演

- 嵐洋子(共同発表):日米大学における多文化間共修プログラムの実践と効果について. ICJLE. Wisconsin. 2024年8月2日.
- 嵐洋子(共同発表):旅館における外国人材の日本語運用の課題-静岡県伊豆地域の旅館を事例として-. 日本観光ホスピタリティ教育学会. 2025年3月8-9日.

その他(学会等および社会における主な活動)

- (審査・運営協力員)日本語教育学会.

その他(教育内容・方法の工夫)

- Internship Program for English Education and International Exchange Support in Kyorinに7名のTexas A&M Universityの学生が参加し(2024年5月-7月)Programの一環として,参加したアメリカの学生と嵐ゼミナールIの学生が日本文化・異文化に関する協働プロジェクトを実施. 2023年5月-7月.

岩本 和良

その他(学会等および社会における主な活動)

- (運営)岩本和良:第32回日本機能言語学会秋期大会運営. 杏林大学井の頭キャンパス. 2024年10月12日-13日.
- (講演)岩本和良:進路指導セミナー(「大学で学ぶ・英語を学ぶ」). 正則高等学校(東京). 2024年11月7日.

倉林 秀男

講演

- 倉林秀男:文学作品を教材として何を学ぶのか?. TALK(田辺英語教育学研究会). オンライン. 2024年7月6日.
- 倉林秀男:オスカー・ワイルド『幸福の王子』を読む(英文を丁寧に読む極意とは). 令和6年度つるみ連携カレッジ. 横浜市鶴見区後援. 横浜. 2024年10月12日.
- 倉林秀男:『世界の視点を読む ニュース英語入門2025年版』『ジャパントイムズ社説集2024』トーク&サイン会. 紀伊國屋書店新宿本店. 東京. 2025年1月12日.
- 倉林秀男:英字新聞を読みこなす5つのポイント:最新ニュース英語入門. the Japan Times Alpha主催オンラインセミナー. オンライン. 2025年2月15日.

論文

- 倉林秀男:[誌上講義]英語の世界に誘う前に. 英語教育. 大修館書店. 2024年. 11月号. 24-25.

著書

- 倉林秀男, 石原健志(共著):名作で身につく 心に残る英単語. ころしお出版. 2024年.
- 倉林秀男, ジェフリー トランブリー(共著):5語で通じるすごい英語表現-94パターンで話がとぎれない. ちくま新書. 2025年.
- 倉林秀男:世界の視点を読む ニュース英語入門2025年版. ジャパントイムズ出版. 2024年.
- 倉林秀男(解説):日本語と英語の往復運動で鍛える

小堀 貴亮

講演

- 小堀貴亮:温泉観光学-温泉地の観光発達と現状-. 温泉観光士養成講座in東京. 三鷹. 2024年9月15日.

論文

- 小堀貴亮, 石井博之, 古本泰之, 北出恭子, 中川智博:「杏林型ウェルネスツーリズム」構築を目指した地域連携活動の実践. 杏林大学地域総合研究所紀要. 2024年. 19-24.
- 石井博之, 小堀貴亮, 相原圭太, 楠田美奈:「杏林型ウェルネスツーリズム」における保健分野の有効性に関する研究. 杏林大学地域総合研究所紀要. 2024年. 15-18.
- 北出恭子, 大戸理恵子, 庭山孝代, 小堀貴亮:国民保養温泉地の経年変化と現状. 温泉(日本温泉協会). 2024年. 第92巻1号. 8-9.

報告書

- 小堀貴亮, 石井博之, 古本泰之, 北出恭子, 中川智博:「杏林型ウェルネスツーリズム」の構想立案と実施による新たな地域観光振興の創出に関する研究. 杏林大学2023年度地域交流活動報告書(杏林大学地域連携センター). 2024年. 8-9.
- 石井博之, 小堀貴亮, 相原圭太, 楠田美奈:「杏林型ウェルネスツーリズム」における保健分野の有効性に関する研究. 杏林大学2023年度地域交流活動報告書(杏林大学地域連携センター). 2024年. 12-13.

その他(学会等および社会における主な活動)

- (専門委員)温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた検討会.
- (委員)温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた検討会調査委員会.
- (委員)環境省 国民保養温泉地専門家委員.
- (理事)公益財団法人中央温泉研究所.
- (委員)一般社団法人日本温泉協会学術部委員会.
- (編集委員)季刊「温泉」(一般社団法人日本温泉協会).
- (委員)温泉検定実行委員(一般社団法人日本温泉協会).
- (講師)長野県温泉協会「温泉療養指導士」更新講習会.
- (理事)温泉観光実践士協会.

齋藤 智志

講演

- 齋藤智志:ショーペンハウアーはペシミストか?. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金(基盤研究(C))「共感の時代」におけるショーペンハウアーとニーチェ-同情/共苦論の再検討」第3回研究会. 新発田. 2024年8月20日.

論文

- 齋藤智志:ディルタイ, ヨルク, フッサール-宗教をめぐる〈かみ合わなさ〉の行方. ディルタイ研究. 2024年. 第35号. 25-38.

その他（団体役員）

1. （理事・事務局長・協会誌編集委員）日本ショーペンハウアー協会。
2. （理事）日本ディルタイ協会。
3. （協会誌編集委員）実存思想協会。
4. （委員）三鷹市社会教育委員。
5. （委員）三鷹市生涯学習審議会。

坂本 ロビン

講演

1. 坂本ロビン：What is communication?. 大成高等学校。三鷹。2024年6月4日。
2. Sakamoto R: Role of Universities in Fulfilling Sustainable Development Goals. India-Japan Higher Education Forum. Tokyo. 21st June 2024.
3. 坂本ロビン：What is communication?. 國學院大學久我山高校。東京都。2024年6月24日。
4. 坂本ロビン：コミュニケーション論～現代社会コミュニケーションの意義と問題～。牟礼コミュニティセンター。三鷹。2024年7月24日。

その他（団体役員）

1. （委員）東京外国語大学経営協議会/学長選考会。
2. （副理事長）三鷹国際交流協会。
3. （座長）みたか国際化円卓会議。
4. （委員）人権を尊重するまち三鷹審議会。

高木 眞佐子

講演

1. 高木眞佐子：学部生にもわかりやすい?昔の『インソップ寓話』の話：『エソポのハプラス』を中心に。杏林大学外国語学部第76回アカデミア。三鷹市。2024年11月20日。

論文

1. 高木眞佐子：（書評）“Michelle R. Warren, *Holy Digital Grail: A Medieval Book on the Internet*. Stanford: Stanford University Press, 2022. xiii+342 pp.” *Studies in Medieval English Language and Literature*. 2024年。39. 21-24.

千野 万里子

論文

1. 千野万里子：《儒林外史》に見られる“听～”の現代中国語への継承—《紅樓夢》と比較しながら—。杏林大学外国語学部紀要。2025年。第37号。23-41.

張 弘（宮首 弘子）

講演

1. 張弘（宮首弘子）：外国人の友人と居酒屋やスタバに行くときの観光中国語。外国語学部オープンキャンパス。三鷹市。2024年5月11日。

2. 張弘（宮首弘子）：よりよい研究者育成のための授業のあり方—留学生に対する質の高い教育を考える。大学院国際協力研究科FD研修会。三鷹市。2024年7月17日。
3. 張弘（宮首弘子）：通訳力ワンランク上へ。研究班と特定非営利活動法人CHARM主催の「感染症（結核・HIV）通訳研修」。オンライン。2024年10月19日。
4. 張弘（宮首弘子）：通訳基礎技術とロールプレイ演習を含む感染症医療通訳研修の取り組み。第38回エイズ学会学術集会・総会。東京。2024年11月29日。
5. 張弘（宮首弘子）：医療通訳ロールプレイ演習。研究班と特定非営利活動法人CHARM主催の「感染症（結核・HIV）通訳研修」。オンライン。2024年12月7日。
6. 張弘（宮首弘子）：感染症医療通訳研修における通訳基礎トレーニングとロールプレイ演習—北島研究班の活動紹介。日中翻訳文化教育協会成立10周年記念国際シンポジウム。東京。2024年12月8日。

報告書

1. 張弘（宮首弘子）他：HIV検査や医療の現場で活躍できる通訳者を効果的に育成する方法の検討—通訳基礎トレーニング法の習得とロールプレイ演習。厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究」班令和6年度（2024）総括・分担研究報告書。2025年3月。41-51.
2. 張弘（宮首弘子）他：感染症医療通訳研修における通訳基礎トレーニング法とロールプレイ演習の取り組み—。厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究」班令和4年・6年度（2024）総合研究報告書。2025年3月。29-40.

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （研究分担者）令和6年度厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業（研究者代表者 北島勉）。研究開発課題名：在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究。課題管理番号：22HB0501.
2. （審査委員）「雲山杯第三回国際遠隔通訳コンクール」。中国広東外語外貿大学主催。オンライン。2024年12月15日。

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. （他大学出講）中国語2A・2B。中国語資格試験演習2A・2B。武蔵野大学。

古本 泰之

講演

1. 嵐洋子、古本泰之、林千賀：分科会報告 旅館における外国人人材の日本語運用の課題—静岡県伊豆地域の旅館を事例として—。日本観光ホスピタリティ教育学会 第24回全国大会。茨木。2025年3月8日。
2. 古本泰之：特別講座 温泉を対象とした大学観光教育。日本温泉地域学会・温泉観光士養成講座。三鷹。2024年9月15日。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （理事・総務委員長）日本観光ホスピタリティ教育学会。
2. （理事）ロングステイ観光学会。
3. （専門家委員）環境省「国民保養温泉地」。
4. （座長）大学コンソーシアム八王子中長期計画策定

検討会委員会。

5. (会長) 八王子市「伝統文化ふれあい事業」実行委員会。
6. (副委員長) 三鷹市町会等地域自治組織活性化事業選考委員会。
7. (相談役) 新川宿まちづくり協議会。

真野 靖久

講演

1. 真野靖久：“できる”チーム作りの条件～信頼関係を深め、一体感のあるチームになろう～。山梨県立都留高等学校。大月。2024年7月25日。

八木橋 宏勇

講演

1. 八木橋宏勇：続・英語で学ぶ社会的「性」とアンコンシャス・バイアス～一挙両得！英語と男女共同参画の扉を同時に開く～①一言語学から見た社会的『性』。八王子学園都市大学いちょう塾。八王子。2024年4月13日。
2. 八木橋宏勇：続・英語で学ぶ社会的「性」とアンコンシャス・バイアス～一挙両得！英語と男女共同参画の扉を同時に開く～②アンコンシャス・バイアスの過去・現在・未来。八王子学園都市大学いちょう塾。八王子。2024年4月20日。
3. 八木橋宏勇：続・英語で学ぶ社会的「性」とアンコンシャス・バイアス～一挙両得！英語と男女共同参画の扉を同時に開く～③認知バイアスとしてのアンコンシャス・バイアスをどう乗り越えるか。八王子学園都市大学いちょう塾。八王子。2024年4月27日。
4. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。啓明学園中学高等学校。昭島。2024年9月30日。
5. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。「加藤学園高等学校 キャンパス見学」。三鷹。2024年10月17日。
6. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。松が谷高等学校。八王子。2024年10月31日。
7. 八木橋宏勇：言語の多様性からみる異文化間コミュニケーション。埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校「言語聴覚士科・国際教育(国内研修)言語プログラム」。大宮。2024年11月11日。
8. 八木橋宏勇：英語の論理的思考法と型を涵養する教育法の開発：English Template Writingの実践例。日本英語学会第42回大会ワークショップ『これからの英語教育で期待される論理的思考力の探究とその教育手法：国内外で行ったアンケートの分析結果からみる提言』。名古屋。2024年11月23日。
9. 八木橋宏勇：日英語の好まれる論理・表現を涵養するテンプレート・ライティング。日本語用論学会第27回大会ワークショップ『英語力と論理的思考力の相関性および言語ごとにみられる差異について：国内外で行ったアンケート調査の分析結果に基づく提言』。豊中。2024年11月30日。
10. 八木橋宏勇：言語文化圏の相違に見る論理的思考・表現。日本語用論学会第27回大会ワークショップ『英語力と論理的思考力の相関性および言語ごとにみられる差異について：国内外で行ったアンケート調査

の分析結果に基づく提言』。豊中。2024年11月30日。

11. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。松本美須々ヶ丘高等学校。松本。2024年12月5日。
12. 八木橋宏勇：ことわざの鮮度はいかに保たれるか？。ことわざフォーラム2024。三鷹。2024年12月8日。
13. 八木橋宏勇：破壊と創造の言語学—現代英語・日本語のリアル—①—ことばを保つ仕組みと壊す仕組み—(宇野2021)の紹介と検討—。八王子学園都市大学いちょう塾。八王子。2025年2月8日。
14. 八木橋宏勇：破壊と創造の言語学—現代英語・日本語のリアル—②—規範と逸脱—言語表現の正しさとは何か—。八王子学園都市大学いちょう塾。八王子。2025年2月15日。
15. 八木橋宏勇：破壊と創造の言語学—現代英語・日本語のリアル—③—ことばのパリエーションの創発—多様さをどう捉えたらよいか—。八王子学園都市大学いちょう塾。八王子。2025年2月22日。
16. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。大成高等学校。三鷹。2025年3月4日。
17. 八木橋宏勇：beingを用いた脱従属節化と構文の拡張現象に関する認知言語学的研究。研究成果報告会2024。武蔵野。2025年3月23日。

論文

1. 八木橋宏勇：オーラルアプローチを用いた即興的に話すことができる生徒を育成する英語授業。杏林大学教職課程年報。2025。第12号。1-10。

著書

1. 八木橋宏勇(分担翻訳)：社会内変異。ケンブリッジ英語百科事典。中島平三・田子内健介。朝倉書店。2024年。386-401。

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (運営) 日本認知言語学会認知言語学セミナー。神戸。2024年9月6日。
2. (運営) 日本認知言語学会第25回全国大会。神戸。2024年9月7-8日。
3. (運営) 日本語用論学会第27回大会。大阪。2024年11月30,12月1日。
4. (企画・運営) ことわざフォーラム2024「災害とことわざ」。ことわざ学会主催。三鷹。2024年12月8日。
5. (対談) 新春・村長&副村長対談「ことば村の2025」。NPO法人地球ことば村—世界言語博物館主催・慶應言語教育研究フォーラム共催。オンライン。2025年1月31日。

その他(教育内容・方法の工夫)

1. (研究代表者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「これからの英語教育で期待される論理的思考力の探求とその教育手法・効果測定法の開発」(課題番号：20K00841)
2. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「構文、句、語、命名の4層における拡張現象の認知言語学的研究」(課題番号：22K00561)
3. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「『支援』の理論構築に向けたひとり親家族の子育て支援に関する学際的研究」(課題番号：22K01840)

その他(団体役員)

1. (理事・事務局代表・学会誌編集委員) 日本認知言語学会。
2. (理事) 日本文体論学会。
3. (理事・事務局) ことわざ学会。

4. (評議員・事務局委員長) 日本語用論学会.
5. (事務局長) 「言語と人間」研究会.
6. (理事) 日本比較生活文化学会.
7. (副理事長) NPO法人地球ことば村世界言語博物館.
8. (外部委員) 独立行政法人国際観光振興機構 (日本政府観光局).
9. (委員) 学校法人日出学園英語教育プログラム開発委員会.
10. (議長) 八王子市男女共同参画推進審議会.
11. (評価委員) 羽村市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価.

その他(教育活動上特記すべき事項)

1. (他大学出講) 英語学Ⅲ・Ⅳ(認知言語学). 慶應義塾大学文学部.
2. (他大学出講) 英語第Ⅲ. 慶應義塾大学法学部.
3. (他大学出講) 英語(ライティング) 5. 慶應義塾大学通信教育部.
4. (他大学出講) 言語学講義(言語と社会). 成蹊大学文学部.
5. (他大学出講) 英語学研究基礎 A 317. 成蹊大学文学部.

イアン・ランバート

論文

1. Iain Lambert: World Englishes and the teaching of literature(s) in Bolton, K. (Ed) The Wiley Blackwell Encyclopedia of World Englishes.

河路 由佳

講演

1. 河路由佳: 短歌を楽しもう~それぞれの〈夢〉を味わおう~. 杏林大学公開講演会. 三鷹ネットワーク大学. 2024年7月25日.
2. 河路由佳: 1200年を超える日本語の定型詩, 短歌.(通訳付き) 哲学部の学生対象. サラエボ大学哲学部. 2025年3月7日.

論文

1. 河路由佳: 「中国文字改革視察学術代表团」訪中旅行(1960年春)が土岐善麿にもたらした影響—国語審議会会長として, 杜甫研究者として, そして歌人として—. 外国語学部紀要. 第37号. 77-98.

著書

1. 河路由佳: オレンジ月夜(歌集). 港の人. 2024年.
2. 河路由佳: 土岐善麿の百首. ふらんす堂. 2024年.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (対談) モハメド・アブディン, 河路由佳. 目の見えないスーダン人 アブディンさんのこれまでと今(モハメド・アブディンさんのお話の聞き手を河路が務めた). 国立市公民館主催 多文化共生講座. 国立市公民館地下ホール. 2024年8月25日.
2. (ワークショップ) 「短歌ワークショップ」サラエボ大学哲学部日本語講座受講生及び修了生向け. サラエボ大学哲学部. 2025年3月6日.
3. (ワークショップ) 短歌ワークショップ. 中国西安交通大学日本語科の学生を対象に2クラス. 西安交通大学日本語科教室. 2025年3月31日.
4. (スピーチ) 中国西安交通大学日本語科40周年記念式典 祝賀スピーチ. 2025年3月29日.

5. (エッセイ) 〈自著を語る〉『土岐善麿の百首』. 国際啄木学会会報. 第43号. 2025年3月31日.
6. (研究ノート) 土岐善麿の一九六〇年代(八)—明治百年短歌史に語られた一九六七年—. 新暦. 2024年5月号. 34.
7. (研究ノート) 土岐善麿の一九六〇年代(九)—平和を願う友の自死を嘆いた一九六八年—. 新暦. 2024年7月号. 33.
8. (研究ノート) 生活派の源流, 土岐善麿の短歌—その表記法や作風の変遷を概観する—. 十月. No. 162. 4-6.
9. (研究ノート) 土岐善麿の一九六〇年代(十)—アポロ十一号の月着陸を見た一九六九年—. 新暦. 2024年9月号. 34.
10. (研究ノート) 土岐善麿の一九七〇年代(一)—『新訳杜甫』『新訳詩集』の一九七〇年—. 新暦. 2024年11月号. 31.
11. (研究ノート) 土岐善麿の一九七〇年代(二)—『土岐善麿歌集』の出た一九七一年—. 新暦. 2025年1月. 35.
12. (研究ノート) 土岐善麿の一九七〇年代(三)—新雑誌「周辺」を創刊した一九七二年—. 新暦. 2025年3月号. 31.
13. (書評) 見えてくる〈心〉, 語りだす〈枕詞〉(香川ヒサ歌集『The quiet light on my journey』). 短歌研究. 2024年4月号. 150.

赤嶺 恵理

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (外部協力者) 子どもシェルター第三者評価策定プロジェクトチーム. キリン福祉財団「子どもシェルターの第三者評価基準策定とモデル実施事業」.

北村 一真

講演

1. 北村一真: そのルール大丈夫ですか—玉石混交の文章作法のルールを見極める. 日本翻訳連盟(JTF)主催. オンライン. 2024年8月29日.

著書

1. 北村一真(単著): 名文で学ぶ英語の読み方. SBクリエイティブ. 2024年.
2. 北村一真: ジャパンタイムズ社説集2024. ジャパンタイムズ出版編(共著). ジャパンタイムズ出版. 2024年.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (連載記事) 基礎からきちんと英文読解. NHKラジオ 中学生の基礎英語レベル2 2024年4月号-2025年3月号. 2024年4月-2025年3月.
2. (書評記事) 『名作英文解釈精選』. 英語教育2024年10月号. 72. 2024年9月13日.

田中 洋

講演

1. 田中洋: ドイツとサステナビリティ ライフスタイル・文化・ことば. つくば秀英高等学校キャリア探求講座 第2回「国際」. つくば. 2024年9月25日.

- 田中洋：ヘッセと映画作品，あるいはその現代的意義—*Narziss und Goldmund* (2020)と*Monte Verità – Der Rausch der Freiheit* (2021)を手がかりに．日本ヘルマン・ヘッセ友の会/研究会 2024年度秋季総会・研究発表会．熊本．2024年10月20日．
- 田中洋：グリムの世界とアダプテーション．順天高等学校Global Week 2024 立場を超えて，互いに学び合う1週間．オンライン．2024年11月12日．
- 田中洋：ドイツとサステナビリティ ライフスタイル・文化・ことば．東京電機大学中学校・高等学校出張講義．小金井．2024年12月17日．
- 田中洋：ドイツの物語から読みとく日本とドイツの親和性．杏林大学公開講演会．羽村．2025年2月2日．
- 田中洋，若林幸音：心のバリアフリーを考える一車いすから見たキャンパスの風景—．杏林大学男女共同参画推進室主催セミナー「学び続ける，働き続けるために」．三鷹．2025年2月25日．

論文

- 田中洋：ヘッセの出版企画と日本へのまなざし—『日本の物語』から見る一側面—．杏林大学外国語学部紀要．2025年．37号．59-75．

著書

- 田中洋（分担執筆）：言葉を超えて，「言葉」とともに—フィリップのアイデンティティをめぐる闘い．フィリップ（劇場販売用パンフレット）．彩プロ．2024年．13-14．

その他（学会等および社会における主な活動）

- （書評）ジョルジョの青い空—リザ・テツナー生誕130周年に寄せて．*Die Brücke*架け橋．735：4．2024年4月．
- （記事）あの人がエッセイに綴った，日々の愉しみヘルマン・ヘッセ．&Books 暮らしと生き方の，読書案内．66-67．2024年5月．
- （書評）フィリップの闘い．*Die Brücke*架け橋．736：13．2024年6月．
- （企画・運営）日本ヘルマン・ヘッセ友の会／研究会2024年度春季総会・研究発表会．横浜．2024年6月9日．
- （書評）すべての赤ずきんたちへ．*Die Brücke*架け橋．738：10．2024年10月．
- （企画・運営）日本ヘルマン・ヘッセ友の会／研究会2024年度秋季例会・研究発表会．熊本．2024年10月20日．
- （記事）自由—選択—責任 ドイツの教育を振り返る．杏林大学新聞．32：6．2024年11月．
- （記事）ドイツ映画，そしてペッツォルト．日本映画学会会報．73：30-32．2024年11月．
- （書評）怪奇の系譜—ヴァンパイアから『鬼滅の刃』へ．*Die Brücke*架け橋．739：2．2024年12月．
- （記事）『庭仕事の愉しみ』から読み取る，作家の人生—ヘッセは自然と対話することで，幸福と平安を取り戻した．*Fortuna*．42：26-31．2025年3月．
- （記事）最近のヘッセの映画．ヘルマン・ヘッセ友の会報．30：28-30．2025年3月．

その他（団体役員）

- （理事）日本文体論学会
- （事務局）日本ヘルマン・ヘッセ友の会／研究会

その他（教育活動上特記すべき事項）

- （他大学出講）ドイツ語L. L. 中級1・2．日本女子大学文学部．

西山 桂子

講演

- 西山桂子：宿泊施設の組織と仕事．やまのうちインターンシップ（経営コース）．杏林大学．三鷹．2024年6月22日．
- 西山桂子：ホテルのハウスキーピングについて．やまのうちインターンシップ（もてなしコース）．オンライン．2024年7月27日．
- 西山桂子：マナー研修—ゲストをお迎えする前に—．やまのうちインターンシップ [経営コース]．志賀高原オリンピックホテル．山ノ内町．2024年8月6日．
- 西山桂子：外国語学部で観光を学ぶ（系統別説明会 語学・国際・観光系説明会）．目白研心高校．2024年10月12日．

その他（学会等および社会における主な活動）

- （活動報告）ホテル運営プロジェクト3年目の実践．杏林大学外国語学部紀要．37．117-126．2025年3月．

森 和

講演

- 森和：『齊民要術』講読（巻7造神麴并酒64）．中國古代史研究会2024年度第2回『齊民要術』講読班．オンライン．2024年5月17日．
- 森和：『尚書引義』講読（巻3説命上）．中國古代史研究会2024年度第1回『尚書引義』講読班．オンライン．2024年6月7日．
- 森和：關於北京大学藏秦簡牘所見祝禱術．北京大学藏秦漢簡牘學術研討會．東京．2024年6月27日．
- 森和：北京大學藏秦簡牘《祓除》淺析．「數術文化與新出文獻」學術研討會．台灣．2024年8月5日．
- 森和：中国古代史．早稲田大学エクステンションセンター講座．東京．2024年7月13日，7月27日，8月24日，8月31日，9月7日，9月14日．
- 森和：中国古代史．早稲田大学エクステンションセンター講座．東京．2025年1月11日，2月8日，2月15日，2月22日．

その他（学会等および社会における主な活動）

- （出張講義）食いしん坊の中国語—身近なところから始めてみよう—．東京．2024年10月4日．

安江 枝里子

講演

- 安江枝里子（話題提供）：ループリック再考—活用可能性を考える—．杏林大学外国語学部コアFDセミナー．三鷹．2024年6月19日．
- 安江枝里子：ニッポン・再発見！—日本が訪日観光客に人気なのはなぜだろうか?—．杏林大学外国語学部オープンキャンパス．三鷹．2024年8月4日．
- 安江枝里子：インバウンドブームと日本へのまなざし—訪日外国人から見た日本の魅力—．大学公開講座第33回日高ライブリーカレッジ．日高．2024年9月21日．
- 安江枝里子：観光ガイドの基礎—観光の歴史からガイドの役割・心得まで—．羽村市観光ガイド養成呼講

習会。羽村。2024年11月22日。

5. 安江枝里子：ニッポン・再発見！—訪日外国人が感じる日本の魅力と文化交流の意義—。関東第一高等学校。東京。2024年12月6日。

梁井 久江

講演

1. 梁井久江：外国人とともに生きる多様性社会—地域探究のテーマ探しに向けて—。出張講義。府中。2024年10月30日。
2. 梁井久江：日本語学習者対象古典語教育へのCEFR適用可能性—古典語ゼロ初級者が古典語に慣れるためのアイデア—。第13回外語日本語の会。府中。2025年3月8日。

池田 尚広

講演

1. 池田尚広：旅行記を活用して：火野葦平『赤い国の旅人』に対するテキスト分析。東洋文庫コレクション「日本人中国旅行記」と新たな日中関係史研究の開拓。東京。2024年11月2日。

著書

1. 池田尚広（分担執筆）：第二章 日本人の招待訪中に見る1950年代の日中民間交流。戦後日本と中華圏の人物交流史。中村元哉・村田雄二郎・山口早苗 編。東京。公益財団法人東洋文庫。2024年。55-83。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （出張講義）はじめての中国語、と中国事情。東京。2024年10月7日。
2. （連続講座）楽しく中国語に親しむ。東京。2024年5月-2025年2月。
3. （研究ノート）中島健蔵と中国：『日中文化交流』誌から。杏林大学外国語学部紀要。2025年3月。99-116。37。
4. （出張講義）どこで使える中国語？。川崎。2025年3月10日。
5. （資料、分担執筆）新編 明治以降日本人の中国旅行記（解題）。公益財団法人東洋文庫現代中国研究班編。2025年3月。項目別執筆のため頁数抽出不可。
6. （コメンテーター）検証・戦後初期の日中友好団体。東京。2025年3月18日。

大熊 美音子

講演

1. 大熊美音子：外国語学部で観光を学ぶ意義。Japan Brandとは何か。小平西高等学校。小平市。2025年3月18日。
2. 大熊美音子：第1起業家と第2起業家間において「地域の意思」はどのように形成されるのか—都農ワインの事例。第3回講座。武蔵大学・アルプス技研地域起業家支援講座。軽井沢町。2024年9月14日。

論文

1. 大熊美音子：伝統産業における価値共創—「和える」が果たす役割からの考察。日本消費者政策学会消費

者政策研究。2024年8月。5。1-14。Web公開。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （委員）神奈川県大規模小売店舗立地審議会。
2. （委員・コーディネーター）公益財団法人東京観光財団。東京シティガイド検定試験問題作成分科会。
3. （幹事）経営行動研究学会。

小林 輝美

講演

1. 小林輝美：英語らしい発音ができるリスニング力が上がる ポップスを使って発音を改善。植草学園大学附属高等学校。千葉市。2024年4月18日。
2. 小林輝美：英語らしい発音ができるリスニング力が上がる ポップスを使って発音を改善。和洋九段女子高等学校。市川市。2024年6月12日。
3. 小林輝美：ディズニー映画で学ぶ英語—英語と日本語は同じ気持ちを表せるか。武蔵越生高等学校。越生町。2024年7月9日。

その他（学会等および社会における主な活動・団体役員）

1. （編集委員）AI時代の教育学会

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. （他大学出講）教育方法論（ICT活用を含む）／教育方法論／教育とメディア。駒澤大学。

三牧 史奈

講演

1. 三牧史奈：多様性とは何か？～文学作品から知る日系アメリカ人の苦悩と生きざま～。八王子学園都市大学いちよう塾。八王子。2024年11月29日。

渡邊 俊

講演

1. 渡邊俊：弄ばれる眼差し—『2001年宇宙の旅』における錯視と監視。（ワークショップ）時空を越える『2001年宇宙の旅』—SFの古典を読み直す。日本映画学会第13回例会。東京。2024年6月。

論文

1. 渡邊俊：トウェインの年齢意識とユーモア—「ベンジャミン・バトンの数奇な人生」への影響を再考する。（特集企画マーク・トウェインとユーモア）マーク・トウェイン：研究と批評。第23号。2024年。27-34。
2. 渡邊俊：高級なモダンへの反発から大衆的モダニストへ—『トランスアトランティック・レビュー』誌の編集経験と『日はまた昇る』—。（ジャーナル分科会ワークショップ）ヘミングウェイ研究。2024年。第25号。105-18。

著書

1. 渡邊俊（編著）：教室の英文学シリーズ Vol.2：「シナモンビーチの夏」。朝日出版社。2025年。